校訓
至誠励業
剛健成風
操守堅固

朝ぼらけ

発行者
福中・福高同窓会
朝ぼらけ編集委員会
〒812 福岡市博多区千代1-5-19
-0044 ☎092－641－7258
発行責任者 竹中駿介（高16回）
事務局 久保田勝男（高14回）

平成20年度福中・福高同窓会総会開催される

当番幹事学年に「栄光アレ！」
―今年の当番幹事は我が教え子―

総括教頭　森山能孝

6月8日、平成20年度福中・福高同窓会がホテルニューオータニ博多において盛大に開催されました。会場内の同窓の方々の弾けるような暑い熱気を、当番幹事の高校44回の方々が見事に汲み取ってかたちにし、立派な運営がなされた素晴らしい会でした。

福中・福高同窓会総会・懇親会は、高校卒業17年後の35歳となる年の学年によって運営されます。他校では多く卒業30年後の48歳であったり、60歳の還暦の年であったり、複数学年の合同であったりして、35歳というような若い、しかも単独学年によって運営されるのは希なようです。昭和46年に高校7回の方々が最初の学年幹事を引き受け、それがちょうど35歳であったのが始まりだとされています。

◀来賓による鏡開き

言うまでもなく35歳という年齢は、世の中の様々な動きの最前線で「時代」を担っている時です。それぞれに社会に対する責任を背負いつつ、それぞれが流動する時代の真ん中で体を張ってがんばっている時期、一番エネルギーを発散させている時期でしょう。そのような時期での当番幹事学年としての活動は、同窓会全体にとっても、当番幹事を務めたご本人の方々にとっても、非常に意味のあるものでしょう。福中・福高同窓会の大変優れた「しくみ」だと思っています。

今年の運営を行った44回生が2年生の時に私は彼等に授業で接しました。3組鐘江征勝先生、6組中川亮一先生、9組波多野泰彦先生のクラスでした。この年平成2年に福岡県で「とびうめ国体」が開催され、開・閉会式には福岡高校の数百人の生徒が（何かとライバル関係にある）市内の2校の生徒とともに博多の森陸上競技場の席を占めましたが、その時の情景を、他校で勤務していた先生が話してくれました。

「リハーサルの途中で、雨がザアッと降り出した。その途端、一つの高校の生徒が一斉に立ち上がり、屋根の下に動いた。ややあって、もう一つの私の学校の生徒も濡れない場所を探しながら動いた。ところが、福岡高校の生徒は雨に濡れながら座ったまま動かなかった。私には『**ここは俺たちの持ち場だ**』と彼等が無言で言っているかのように思えた。**これが福高の強さなのだ**、とその時痛感した。」

44回生が、その時会場にいた「主人公」でした。あれから十数年、さらに成長した彼等の姿は本当に嬉しいものでした。当時の担当団の先生たちの感慨の一部を私も味わわせていただきました。

福高に在籍した3年間がホップの時期。そこから35歳までがステップ。ここから無辺の高みへのジャンプが始まるのでしょう。今後の活躍・健勝を心から祈ります。

当番幹事学年に「栄光アレ！」

◀当番幹事44回生の皆さん

当番幹事を終えて

実行委員長　森英俊（高44回）

実行委員会の立ち上げは2年前、2006年の8月。懐かしさだけで集まった同窓会で、勢いで私が実行委員長を引き受けることになり、濃密な2年間が突然はじまった。

総会当日は100名を越える同級生の動員が必要ということで、2006年の年末に44回同窓会を開催し130名もの参加者を得ることができた。

その中で「44回の仲間大捜査線」という企画をし名簿の精度が80％を超えた。仲がよかったつながり、部活つながりなどで巻き込んでいきながら、実行委員の定例会（といっても飲み会）を重ねていき、90周年の総会に参加。43回の先輩方から引継ぎを受け44回の実行委員が本格的に始動。

テーマを「道」と決め、年末年始の各回・各会へのあいさつ回りを経て、新聞広告の協賛を募る活動へ。先輩方の暖かいご協力により、順調に進んでいった。

事務局・会計・総会担当・関東支部・関西支部・運営・企画進行展示・設営・誘導・接客・託児・広告・印刷・チケット・受付・来賓・学年・ITと多岐にわたる班で、各班長は多忙な中、それぞれの仕事を全うしてくれた。

6月8日当日、124名もの同級生が参加、また遠方からも多数駆けつけてくれた。席割りの予想がはずれ、中学の先輩方が座れないというアクシデントが起こり、ご迷惑をおかけしてしまったことが反省点である。

この総会準備をしてみて仲間達と楽しみながらやれたことが大変よかったしその結果できあがった絆は何物にも代えがたいものとなった。この絆は生涯つづいていくだろう。多くの先輩方のご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

第60回 体育祭

今年のテーマ "SOUL" ―燎耀(りょうよう)―

平成20年9月13日(土)

Aグループ団長
3年1組　廣重芳樹

最高の308人が太陽のように輝いた体育祭。みんなが1つになったあの日の笑顔を一生忘れない!!みんなありがとう♪

Aグループ長
3年5組　江﨑彩乃

降るか、降らないか…前日は天気予報とにらめっこ。当日の朝、福高の池に太陽神アポロが舞い降りた。喜色のキセキの始まり始まり。ある時は大濤を越えるサーファーとして、またある時は真憧地を探し求めるエクスプローラーとして幾多の奇跡を生み出した308人。汗と涙で刻まれた、その軌跡は決して消えないだろう。そして何よりAグループのみんなと出逢えたことに心から感謝しています。ありがとう!!

Bグループ団長
3年4組　三浦仁志

この夏、僕の目には皆でつくりあげた常緑樹が確かに映っていた。そして福高は1つになった。この輝きよ、永遠に。ありがとう!!

Bグループ長
3年8組　柴戸彰子

体育祭準備期間の三ヶ月は本当に濃ゆい三ヶ月だった。この三ヶ月で得たものは、これまで費やした時間に値するし、もしかしたらそれ以上の価値もあるかもしれない。もう一度体育祭をしたいと思っても出来ないけれど、全力で楽しんだので、後悔はない！これからも続くこの福高の体育祭で、一人でも多くの後輩に同じ思いをしてほしい。最後の体育祭をBグループ三一七人そして福高千二百人で行うことができて幸せだった、ありがとう。

三十八年ぶりに味わう初めての体育祭

教頭　山口悦朗〔高24回〕

第六十回体育祭は、九月十三日（土）に、前日の適度の雨による抜群のコンディションの中で華やかに開催されました。今年、本校に赴任してきました私は、実は三年生の時の体育祭が唯一中止された学年です。従って、在学時の体育祭については種目や内容など全くと言っていいほど記憶に残っていません。多くの本校卒業生が高校時代の感動の思い出の一つに体育祭を挙げるのに・・・・。このような理由から、私にとっては、初めての福高体育祭という感慨を持って参加することができました。母校の体育祭は、今まで赴任していた学校の体育祭とはひと味もふた味も違った内容の濃いものでした。

体育祭当日の感動はもちろんですが、その準備段階から開催当日まで、真剣に取り組んでいる生徒たちの様々な準備や毎晩熱く交わした実行委員会やグループのリーダーたちの議論などを日々見ることにより、彼らの目を見張るほどの成長を見ることができました。

そんな中で、毎日の各グループの練習を見ていると、いつの間にか高校時代に戻った自分が、スタンドに立って一緒に盛り上がっていました。三十八年という月日が一気に吹っ飛んだ気がします。この体育祭を経験していれば、どんな自分がここにいるのかと楽しく想像していました。

今年の猛暑の中での福高の夏は、体育祭で終わりました。生徒達にとってかけがえのないこの体験は、卒業後も母校の思い出として心に焼き付いているでしょう。また、これからの将来に向けて、多くの困難に立ち向かう勇気を生徒諸君に与えてくれると信じています。

ふところ会
（中26）
昭和21年
昭和22年 卒業生

有限会社 サカイビル
取締役会長 堺　憲一（中21）
代表取締役 堺　知行（高27）
管理部長 堺　幸高（高37）
東区三苫6丁目4－1
Tel　606－7844
Fax　606－3608

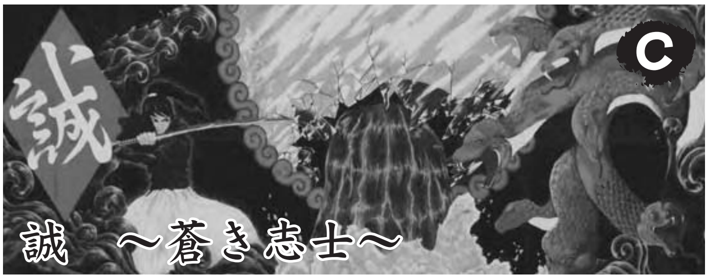
医療法人　弘恵会
ヨコクラ病院
介護老人保健施設
アルテンハイム・ヨコクラ
会長 横倉 弘吉（中15）
福岡県みやま市高田町濃施
Tel　0944-22-6751(代)
Fax　0944-22-6833

株式会社 小堀製作所
会長 小堀　誠（高1）
顧問 長　徳重（中14）
粕屋郡粕屋町仲原2803-1
Tel　621－8436(代)

株式会社みどりや佛壇店
代表取締役
吉川礼蔵（高3）
常務取締役
吉川和毅（高38）
博多区上川端町11－286
Tel 291－3081(代)

馬場・澤田法律事務所
弁護士
馬場一廣（高3）
事務所
東京都港区西新橋2丁目16
全国たばこセンタービル7階
Tel (03) 3437－3005

安部整形外科
院長 安部龍秀（高3）
博多区住吉5丁目29－13
Tel　431－1901(代)



Cグループ団長
3年2組　小野加津也

第60回体育祭で学んだこと…自分自身の弱さ。改めて感じたこと…友達の大切さ。新たに生まれたもの…二〇〇八年福高のSOUL!

Cグループ長
3年3組　富永美香子

照りつける太陽、蝕まれてゆく体力…連日の体育祭練習にみんな疲れ切っていた。それでも「大丈夫です!!」「テンション高いっすよ～!!」そう言っていつでも一生懸命に頑張ってくれるみんながいた。どんなにきつくても、みんなを見れば元気100倍☆笑顔1000倍だった!!優勝よりも何よりもみんなの頑張りが本当に嬉しかった!!この体育祭に携わって下さった全ての方に心から感謝したい。288人の蒼き志士たち…大スキ!!ありがとう!!

Dグループ団長
3年10組　森下寛斗

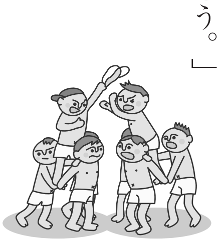
体育祭期間限定「熱い森下」の製作に協力してくださった皆様、誠に有難う御座いました。共に歩んで来れたことは一生忘れません。

Dグループ長
3年6組　杠明日華

グループテーマ「暁」の下、Dグループ285人それぞれの小さな輝きが集結し、体育祭当日のスタンドは、太陽のような輝きを放っていた。

応援合戦中のみんなの笑顔は特に光っていて、そのときの感動は言葉では言い表すことができないものだった。

私はこのDグループで体育祭ができたことを誇りに思う。最高の体育祭を一緒につくってくれた最高の仲間たち、みんなに「ありがとう。」



平成20年度 福中・福高同窓会総会 出席人数

高11	高10	高9	高8	高7	高6	高5	高4	高3	高2	高1	中26	中25	中24	中23	中22	中21	中20	中19	中18	中17	中16	中15	中14	中13	中12	中11	学年
11	10	18	26	14	25	22	48	32	13	13	6	19	5	5	17	4	4	3	1	2	3	4	1	0	1	0	人数

高38	高37	高36	高35	高34	高33	高32	高31	高30	高29	高28	高27	高26	高25	高24	高23	高22	高21	高20	高19	高18	高17	高16	高15	高14	高13	高12	学年
4	8	17	3	6	7	6	5	6	1	6	4	2	10	10	7	7	11	17	19	17	16	10	13	27	19	20	人数

	高58	高57	高56	高55	高54	高53	高52	高51	高50	高49	高48	高47	高46	高45	高44	高43	高42	高41	高40	高39	学年
嘯月会 24　その他 1　総計 832	0	0	0	0	0	0	0	1	7	7	9	0	2	31	121	17	16	4	4	3	人数

医療法人 泯江堂
油山病院
介護老人 保健施設
からざステーション
訪問看護ステーション
あいりす
居宅介護支援事業所
ケアセンターのぞみ
グループホーム
サンライズ荘
会　長　三野原和光（高８）
監　事　田原　憲光（高８）
放射線室室長　進藤　順二（高17）
〒814-0171
福岡市早良区野芥5丁目6番37号
TEL 871-2261㈹

㈱平和電興
取締役社長 緒方信亮（高６）
工務部長 長濱　清（高13）
中央区薬院1丁目14－8
Tel 771－6161

不二法律事務所
弁護士
西山陽雄（高６）
中央区薬院１－16－20
Tel 712－2305

㈱杉田写真館
杉田　守（高５）
本店
博多区上川端14-19 Tel 291-0683㈹
事務所
博多区上川端 1-18 Tel 291-8000㈹

楽器・音楽教室・CD・DVD
株式会社 ヨシタ楽器
代表取締役 吉田　省三（高６）
取締役 吉田征一朗（高42）
本部／東区舞松原1-4-21 Tel 663－5586
支店／イオン香椎浜店・イオン福岡伊都店

泯江堂 三野原病院
院長
三野原　厚（高9）
粕屋郡篠栗町大字金出3553
Tel 947－0040

陽子の部屋
丸山陽子（高7）
福岡市博多区中洲2丁目
陽光ビル5階
TEL 271－2646

八尋ご夫妻の墓参報告

副幹事長　大坪知弘（高43回）

福高育英奨学会の基金を残された八尋正隆、和子ご夫妻に対する感謝の気持ちをお伝えするため、去る9月26日、奨学生11名、亀岡靖校長先生を始めとする先生方と同窓会役員数名にて筑紫野市の圓徳寺へお墓参りに伺いました。

同日は、朝方こそ曇り空だったものの、午後からはすっきりとした秋空となり、涼しく気持ちの良い天気となりました。お寺では生前のご夫妻と大変懇意にされていたご住職が、生徒達を温かく出迎えて頂き、早速、読経となりました。読経後のお焼香は、座った席の関係で生徒達からでしたが、ご住職のお気持ちが通じたためでしょう、皆、礼儀正しく立派に済ませることが出来ました。ご住職は、生徒達に対して、ご自分も学校を出るにあたり経済的に大変苦労されたことや、生前の八尋正隆先輩が戦地でコレラ菌による死の危機を如何にして克服したか、そして戦争がいかに悲惨なものであるかなどについてお話し頂き、生徒達を激励して下さいました。ご夫妻の遺志を継いで奨学会設立にご尽力された高校17回の竹森（旧姓上野）美貴子先輩からも、お二人のお人柄や奨学会設立の経緯などをお話し頂き、私も生徒達と一緒になって、ご夫妻を始め周囲の方々の温かいお気持ちや崇高な志に触れ、心が洗われた気が致しました。

平成12年に福高育英奨学会が設立されて、今回が5回目のお墓参りとのことでした。今後も奨学生が感謝の気持ちを忘れずに勉学に励み、社会に出て活躍したときにもう一度ご報告とご挨拶に訪れてくれることを祈念して、墓参のご報告と致します。

◀圓徳寺にて

◀竹森美貴子さん（高17回　正隆氏の姪）のお話しを聞く

三年間の恩恵を受けて

3年1組　中井貴公

私が福岡高校の制服に袖を通してから三年間、八尋ご夫妻から暖かい奨学金を頂き心身の成長を助けて頂きました。そのおかげで何の不安もなく現在までの学校生活を有意義に高校生らしく元気に送らせて頂き、毎日心を躍らせながら福高に通わせて頂いております。残りの半年は自分自身が納得のいく生活を送り、人一倍勉学に励み、ご夫妻の期待に背くことのないように一日一日を大切に過ごしていきたいと思っております。先日、法要に参加させて頂き、改めてご夫妻の暖かいお気持ちに触れ感謝の念を抱きました。そして福高生でいられる時間が非常に短く感じられたのは学校生活がとても充実していたからだと思います。私の夢は、平和な未来を築くために環境面で社会に貢献することです。その夢に向かってこれからも勉学や様々なことに励みたいです。

三年間本当にありがとうございました。

三年目の法要に参加して

3年3組　久保田美波

体育祭も終わった九月二十六日の放課後、私たち奨学生は福高育英奨学会の故八尋正隆さん・和子さんご夫妻の法要に参加させていただきました。

高く澄みきった空の下、一面に広がる真っ青な稲田を眺めながら筑紫野市の圓徳寺へと向かいました。

圓徳寺に着くと、立派な本堂へ案内されました。まず初めにご住職がエレクトーンで宗歌を演奏してくださり、ご住職の読経があり、お焼香を済ませてご住職のお話を聞いた後、納骨堂にお参りをしました。普段このような法事に関わることが少ない分、とても良い体験でした。

私たちが毎日楽しく福高に通うことができるのは、ひとえにご夫妻からの奨学金のお陰です。これからも私たちを支えてくださる多くの方々への感謝の心を忘れず、奨学生の名に恥じないように、日々励んでいきたいと思いました。

西日本綜合法律事務所
弁護士
林　桂一郎（高15）
中央区赤坂1-12-15 読売福岡ビル4F
Tel　７７１－６９３１

公認会計士・税理士
大松　茂（高12）
東区筥松３丁目11番20号
Tel ６２１－５７８１

山野石材株式会社
代表取締役 山野時一（高12）
東区東浜２丁目６番51号
TEL 092-651-2229
FAX 092-641-0043
http://www.yamanostone.co.jp

RIX リックス株式会社
取締役会長
安井 玄一郎（高12）
代表取締役社長
安井 龍之助（高14）
博多区山王1丁目15番15号
TEL　４７２－７３１１
FAX　４７４－３３９９

帳票から高級美術印刷まで
㈲森田印刷所
代表取締役
森田　孝（高16）
中央区大手門2丁目1－21
Tel　７２１－５２２３

日進ビル株式会社（サンビル）
竹中駿介（高16回）
中央区天神４丁目１－18
Tel ７４１－５５８１
Fax ７６１－１２８１

グラフィック・CAD・印刷
電子ファイリングシステム・コンピューターマッピング
アオヤギ株式会社
代表取締役社長　青柳泰治（高16）
中央区渡辺通2－9－31
Tel ７６１－８８０５

高松特許事務所
弁理士
高松利行（高15）
中央区大名2－4－30
西鉄赤坂ビル7階
Tel ７１１－１７０７㈹

追悼「カッパしゃん」逝く

福高在職四十余年に及び、教え子たちから「カッパしゃん」の愛称で遍く崇敬を集められていた小野次敏先生が平成二十年六月二十五日に逝去されました。享年百歳。

古武士然とした風貌の中に、他を圧して止まない知識・豊富な経験に裏打ちされた名講義ぶりは「紙芝居」と尊称されておりました。授業中に多岐多様にわたる質問に答えられ、「答えられない質問が二つあったら、自習にしてやる。」といわれて生徒を鼓舞されました。ラグビー部の部長を長く勤められ、新島監督との二人三脚で何度と無く栄冠に輝かれました。また「福高讃歌」の作詞を国語科の中心として手懸けられました。『何としても百歳まで生きる』と生前おっしゃっていたそうですから、文字通りの大往生であったそうです。ご冥福をお祈りします。

故小野次敏先生

最後に先生の懐かしい一言「知ルヲ知ルト為シ、知ラザルヲ知ラズト為ス、是知ル也」『論語』為政篇第十七節より。先生はKnowledgeだけでなくWisdomをも御教授くださいました。

（小川文一郎　高20回）

旧交を温めて 国語科先生方

— 柳川・白秋 帰去来 詩碑の前で —

武未照男先生（中20）撮影

故小野先生
故長先生
故敷島先生
故清籐先生
故中川先生
故小川先生
故村石先生
船津先生
小島先生
久保田先生
故山本（丞）先生

”父“長敬一郎の肖像画が母校へ

長　洋一（中26回）

▲記念館３階に飾られた肖像画

父は糟屋郡の志免小学校から県立福岡中学校一回生として入学しました。新設中学校の規律は厳しく、授業もスパルタ式で鍛われたといいます。入学時二〇〇人の生徒も五年の卒業時には一二八人で、その中の八人は准卒（四年修了で上級学校合格者）でした。

父はこの准卒で大正十年熊本の第五高等学校に入学しますが、その合格電報を手にした時、思わず部屋の中で踊り舞ったといいます。それは、三ヶ月後の五月二七日、箱崎浜の相撲大会決勝戦で福中が修猷館を破って優勝し、応援の在校生はワッショイ、ワッショイの喜びの掛け声で、学校まで走って帰ったという、その喜びに似ています。新設校が雄飛する時、心底からこみ上げてきた喜びです。

今、朔哲二氏（中二回）にいただいた臼井圭助画伯（高二）の父の肖像画を見ると、朔哲二氏宅の客間のソファーに腰をおろし、至福の時にひたっているようです。昭和五一年初夏の作品です。

父母は晩年香住ヶ丘に住み、そこから博多湾が一望できていました。母は足が不自由になった父を慮りながら、

「夕映えに黄金の橋のかかりけり　夫（つま）の手をひきわたりゆきたし」

と詠みました。黄金の橋とは、福中・福高の皆様によって創（つく）られた大道です。父母はそこを歩ませていただきました。

このたび小林彰同窓会長のご配慮で肖像画は母校に帰りました。

「大銀杏虚空（そら）の中なる芽ぐみかな」（松田知子・高八）

いつまでも芽ぐみを見守って下さい。

▶肖像画贈呈式にて
贈呈に訪れたご子息の長洋一（中26）ご夫妻と長哲二（高7）さん、亀岡校長、小林会長、佐々木事務長、山口教頭

博多石焼 大阪屋
西川ともゑ（高17）
米田公美子（高42）
（旧姓　西川）
福岡市博多区中洲5丁目3－16
TEL（291）6331
Japanese Restaurant

オガタ眼科クリニック
院長
緒方譲二（高17）
中央区天神２丁目２－12
オガタ眼科ビル
Tel ７１６－２５８０

公認会計士・税理士
白石正彦（高17）
博多区博多駅前２－２－１
福岡センタービル６Ｆ
Tel ４４１－０２５５

宝プロパンガス（株）
代表取締役
吉村　郁久（高16）
専務取締役
吉村　速人（高18）
粕屋郡志免町志免1丁目16－1
TEL ９３５－１３９１

部活動かわら版 〝かったりごーし〟 パートⅡ

我らが母校は創立以来、文武両道を旨とし体育部・文化部ともに輝かしい実績を誇っています。この良き伝統を次世代に繋いで往くようこのページを作りました。部活動やOB会など「熱き思い」を綴ってください。

幹事長　竹中　駿介

陸上部
若き日の嬉しかった一齣（こま）

古賀一元晁（中6回）
（陸上部OB会名誉会長）

昭和元年、福中陸上競技部が発足（徒歩部を改称）して間もない或る日、体育科の先生（愛称イタチ）から、『お前競技部に入らんか』と言われ、渋々スパイクを履かされたのがきっかけで、とうとうノボセモンになってしまったのでした。その秋、春日原で県の中等学校陸上競技大会（決勝）で、1位明善、2位福岡師範、3位某校、4位福中で、4人で11点獲得しました。棒高跳び1位、百メートル3位、走り高跳び4位、走り幅跳び5位で、棒高跳びと走り高跳びと百メートル（古賀）は共に千代小学校出身です。学校は近いし、練習にも地の利があったのではないでしょうか。爾来、何年間に亘り他部と共に陸上部の大活躍がみられました。（福中福高70年史、体育部参照）

▶古賀元晁氏（昭和5年 福中グラウンドにて練習中 九州医専（現 久留米医大）3年の時）

「昭和5年5月　大牟田リレーカーニバル優勝の喜び」

当時私は九州医専（現久留米大学医学部）で短距離専門でした。福中生とは、休日は福中運動場、また時には春日原で一緒に練習しておった仲でしたので、大牟田に同行しました。大会の奮闘の様子をキャプテンの大岡良道君が記しております文（福中学友会誌第9号）を、ここに記述致しますので、ご覧になって下さい。字数の都合でかなり削除しました。

〝花も紅葉もよそにして校庭に或は遠く春日原に練習を重ね大会たるべき5月11日は来た。昨年の優勝校福商も今年も一段のさえを見せている。なにくそ取ってやるぞ!!と皆の頭にあった。

11時、800米リレー予選、出場校は我が福中、久留米商、福商、南筑中、三潴中、八女工業、三池中と某校でした。見事1位入賞。ややありて800米決勝。我が校は第1走者より、よく走りよく頑張って白きテープは福中の胸で切った。

午後3時30分、1600米の決勝始まる。出場校は略同じ。我が校は大岡の外3人入れ替えて出場した。ピストルは天高くひびいた。第1走者より第3走者まで抜きつ、抜かれつ2位を守り、三池勝つか福中負けるかの大接戦であったが、第4カーブでラストの大岡が三池を抜き、そのままゴールに走り込む。先輩の古賀さん走り来て抱き起こす。斯くして優勝旗は福中の所有する所となった。（以上大岡記）〟

夕闇迫る頃一同ニコニコ顔にて車中の人となり博多へ。

あの日あの時こそ、先輩顔して福中ここに在りと胸躍らせたことでした。

ラグビー部
ふるさと 福中・福高ラグビー部

藤田克道（高33回）
（福高ラグビー部OB会事務局）

グローバル化、自由化、進歩を御旗に進んできた我々現代人も、ここでしばし脚下照顧。という時に改めて見つめ直すものが、ふるさとではないでしょうか。「あった。あった。」「しよった。しよった。」の故きを温ねる行為は、無条件に楽しいものであります。共感する友がそばにいると、なおのこと楽しい。またそのような、ふるきの現存するのを確認し、しみじみと喜んだ後に、じわりとやってくる重厚、そこ、ここに薫ってきそうな歴史。

そして先人の息吹き、あの頃の匂いが、一瞬よぎったかに思える空気感。「ああ、こうして幾星霜経ても、ここにちゃーんとあんときのまんまある。」「なにごとのおかげさまかは知らねどもかたじけなさに涙こぼるる」の心境。「ああ、ここに所属しとってよかった。」と思わせる懐かしき伝統を、福岡高校の校門を入り、石造りの威風堂々たる校舎を見るときに、しみじみと感じるのです。

そしてさらにさらに、今も赤白ジャージを大切に守りながら、日々あの頃、その頃と同じように痛い、きつい練習をし、花園出場を目指す部員たちがいるんです。

「こん人は、こっちぃー来よぉけん、OBかもしれん。」と思われてそいつが「こんちわっ！」と、こちらにあいさつすると、その辺一帯から「こんちわっ、ちわっ、こんちちわわわーー」と、いっせいに鳴り出しますので、試合や練習を観に行く場合は、覚悟して行きましょう。その際は脚下照顧せず、福高の歴史と伝統を背負った正しいOBとして、「おっ！こんにちは！」と威厳をもって鷹揚に挨拶を返しましょう。

観戦に際しては、歴史と伝統を、次代にバトンタッチするんだという気持ちをもって、品よく観戦いたしましょう。時に思わず口から出てしまう、「あぁーっ」とか「おっぉぉーー」とかは思わず誠心からあふれ出てしまう応援として、作法からはずれていませんのでご安心ください。

▲平成20年度九州大会県予選4回戦（対筑紫丘）

筑紫菓匠 五十二萬石 如水庵
森　恍次郎 高18回
松田　知子 高18回
森　英俊 高44回
池田　理子 高45回
博多区博多駅前1-24-10 TEL 092-431-0052(代)
ホームページ http://www.52-net.com

白垣法律事務所
弁護士 白垣 政幸（高18）

上野光典法律事務所
上野 光典（高18）
中央区大名2－2－26
親和ビル6F
Tel 761－0507

弁護士
吉野　正（高17）
中央区赤坂1－13－7
西嶋ビル
Tel 751－6001

福岡県の高校ラグビーは今、全国のトップレベルにあります。昨年は東福岡高校が全国優勝を果たしました。

福高もここ3年間、福岡県での4強に必ず歩を進め、山の頂がもうそこに見えてきました。「いっしょに出よぉねって言ったのにー」と歌ってた頃から、四半世紀。森監督、牟田口部長率いる福高ラグビー部。そろそろ開花しそうです。ホントに。ハレー彗星や月食は見逃しても、福高の全国大会出場の瞬間は、福高OBの皆さん、お見逃しの無いよう。応援待っています。

柔道部全国制覇記念の時計・メダル

◀メダルの内容

福中柔道部が昭和2年7月29日の京都大日本武徳会が主催した青年大演武会で優勝した記念に、福中柔道後援会が指導を頂いた本多先生に贈った時計を、高2回門田敏郎先輩が偶然手に入れられ、スポーツ振興会川原委員長に「福高の宝」だと、お持ちいただいた。

この全国制覇は、その年6月23日に福中校舎が火災に遇い再建に在校生・OB・教職員が全力を挙げていた時の快挙である。

福中柔道部後援会は福中1回生上妻美雄先輩が設立を提案され、「先輩の力なき処又選手意気なし」との趣意で、入会金50銭118名で設立された。まだ6回の卒業生を出したばかりの若い福中で、母校を思う心の表れである。

その戦いの様子および後援会設立については福中・福高柔道部80周年誌「たたみの上の青春譜」に詳細に記載されている。しかしながら時計を授与された経緯等は不明なので、状況をご存じの方が在れば同窓会事務局にお知らせをお願いしたい。

時計は福高資料室に展示する予定です。

（福高スポーツ振興会事務局）

吹奏楽団
青春の ぷかぷかどんどん
吉川和毅（高38回）

先日開催された福中・福高親睦ゴルフ大会において、見事177のスコアでダントツの敢闘賞に輝きました福高38回の吉川和毅と申します。

現在はスポーツ振興会に所属させていただいておりますが、在学中は吹奏楽団に在籍しておりました。

あさぼらけ編集委員福高43回の大坪君から「吹奏楽団について原稿を書いてほしい」と頼まれたわけですが、高校3年生の時の定期演奏会には出てないわ、OB会にも出席してないわと言う不良OBなため、在学中の思い出を書かせていただきます。

当時の田中学年主任はかなり早い時期から吹奏楽団を「ぷかぷかどんどん」と命名されました。そのため校内放送で「ぷかぷかどんどんの吉川君、至急職員室まで」と呼び出されたこともありました。

吹奏楽団と言えば他の文化部に比べて人数も多く、当然女子団員も多く在籍していました。

現在でこそ福岡高校も女子生徒の数が増えたわけですが、私の在学中はまだ男子クラスと言うものが存在しており、3年間男子クラスで過ごした友人もおります。

彼らからすれば、吹奏楽団はけしからん（羨ましい？）ということで、吉塚駅まで仲良く歩いている所を某運動部からヤジられる事もたびたびでした。

▶第6回定期演奏会（1989年）

卒業後にこの話をしたところ、「それは吹奏楽団が嫌われてたわけじゃなくて、お前が嫌われてただけでは…」と言う意見もありましたが、残念ながら今となっては定かではありません。

もちろん、不真面目な活動をしていたわけではありません。吉川教生顧問の厳しい指導の下、九州大会・全国大会へ向けて日々練習を重ねていました。残念ながら在学中には九州大会に進むことができませんでしたが、最近では九州大会にも推薦されるまでになりました。

昭和59年3月には吹奏楽団創立20周年を記念して、電気ホールにて第一回定期演奏会を開くことができました。

当時一年生だった私も、学校の行事でもコンクールでも無い場所での演奏に興奮した覚えがあります。

今思えば、OBの方々の支援が無かったら開催することは難しかったことでしょう。

せっかく昔を振り返る機会を与えていただいたのですから、今度からはちゃんとOB会費を払っていくことをここに誓います。

駄文にお付き合いいただきありがとうございました。

書道部
書道と私
山本千賀子（旧姓三宅）（高42回）

高1の春、とても残念なことが起こりました。それは、私が心に決めていた女子バレーボール部が当時の福高にはなかったのです。がっかりして校内をさまよい、ふらりと立ち寄ったのが「書道部」でした。そのときの明るく温かい雰囲気がいっぺんに気に入り、その日のうちに入部を決意しました。まさかそれが私の人生を左右する重大な決断だとも知らずに…。

書道部と言うと地味な印象がありますが、当時の部内にはとても活気がありました。文化祭では作品展示だけではなく、書道吟（詩吟に合わせて大きい筆

キム デンタル クリニック
D.KIM'S DENTAL CLINIC
金　道　栄（キム ドゥ ヨング）（高20）
東大阪市稲田新町2-2-29 第2木村コーポ
Tel 06－744－1114

味の明太子
博多中洲 ふくや
本店／〒810-8629 福岡市博多区中洲2-6-10　TEL092-261-2981
受注センター／〒812-0068 福岡市東区社領2丁目14-28
フリーダイヤル TEL 0120-86-2981　ハローふくや番 FAX 0120-86-2904　ハローふくよぶ
■インターネットからもご注文いただけます。
ふくやホームページhttp://www.fukuya.com

社団法人 福岡県宅地建物取引業協会員
中市興産㈱
代表取締役
野田順一郎（高19）
事務所／博多区古門戸町3－12
やま利ビル3F
Tel 272－2500㈹

リフォームのことならフチカにおまかせ!
株式会社 フチカ
代表取締役
渕上　格（高19）
福岡市博多区須崎町6-2
☎281－4448
http://www.fuchika.co.jp

▶文化祭出品の生徒作品

で書を書く）を披露するなど、新しい分野にも挑戦することができました。大きな書道セットを抱えて皆で大会に出かけたことも楽しい思い出です。学年を問わず仲がよく、毎日のようにおしゃべりをしたり、一緒に下校したり、大会前には励まし合いながら夜遅くまで墨まみれで練習したりと、まさに青春そのものでした。そんな時間をともに過ごした友人は今でも大切な存在です。

中学生まではお習字を習っていましたが、「書道」の奥深さを初めて知ったのも高校時代でした。ご指導いただいた谷口（旧姓梶川）先生には本当に感謝しています。

高校時代にすっかり書に魅せられた私は、大学で専門的に書道を学び、現在は神奈川の桐蔭学園中・高等学校の教諭として書写・書道を担当しています。もちろん書道部の顧問も迷わず担当し、30人近くの部員とともに和気あいあいと活動をしています。生徒作品を学園祭や全国の様々な書道展に出品し、なかでも「比叡山競書大会」においてはこれまでに4年連続で「団体最優秀賞」をいただいています。

今、私は、高校時代のかけがえのない経験をもとに、すばらしい友人と出会うことや無心に打ち込めるものを見つけることの大切さ、そして大好きなことを職業にできることがどれだけ幸せなことかを生徒たちに折にふれて語っています。力不足のため日々悩みは尽きませんが、これからも生徒たちから多くのことを学び、生徒たちとともに成長していけたらと思っています。

あの時、初めて書道部に足を踏み入れたときには今の自分がこのような職業に就くことになろうとは全く想像もできませんでしたが、今の自分があるのは福高の書道部のお蔭です。

應援團
福岡高校應援團で

大宮成彬（高58回）

第57回体育祭で行われた学校応援。周りに支えられながら、私は第52代福岡高校應援團を無事に引退する事が出来ました。その3年弱の現役生活で私が体験し感じたこと、また今考える事を僅かながら書こうと思います。

応援団と言えば、徹底した年功序列の世界で、他の生徒達には理解に苦しむような事も多々行ってきました。先輩方には尊敬と同じくらい畏怖の念も強く、練習は鬼のように厳しく、口には出せませんでしたが何度もやめようと考えたりもしました。しかし私をその考えから踏み留めさせたのは、その先輩達の、私を成長させ立派な団員にしてあげたいという嘘偽りのない思いでした。それに応えたい、またついていこうと思いました。そして私もその思いを同じように後輩に伝えたい、感じてほしいと日々の練習や生活で思ったものです。

近年の応援団というと、時代の流れか、もしくは私達団員の魅力が足りなかったのか徐々に数が減っていき、私の代でも正直人数の少なさに頭を抱えた時期もあったぐらい深刻な状況が続いています。現役の後輩達も今、人数が少なくまた他の悩みも絶えないことでしょう。しかし現役の後輩達にこれだけはわかってほしいと思うのは、何があろうと自分自身に厳しく決して妥協をしてはいけないという事です。自分自身に厳しく必死にならなければ、後輩や他の生徒に厳しくすることもできませんし、する資格すらありません。相手も一生懸命になってはくれません。彼らに一生懸命に、本気になってもらうには妥協せず、彼ら以上に努力をし続ける事が大事だということです。努力や熱意、誠意は必ず相手に伝わります。自分自身や仲間、それと今まで私達ＯＢが築き上げてきた伝統を信じ、周囲の人々への感謝の気持ちを忘れず、応援団の活動に誇りと自信を持って取り組んでほしい。そして誰からも信頼され、愛される人間になってもらいたい。是非頑張ってほしい、また今の厳しい状況を乗り越えてほしい。

最後に。学校応援で全校生徒が1つになり、皆に強い結束力と感動を与えてくれる福岡高校應援團、いや、今までの福中福高卒業生、また関わってくれた人々全員を含めたそんな”福岡高校大應援團“が私は大好きだ。

◀体育祭で太鼓をたたく
3年2組　川村優馬君

㈱旭工務店
吉弘直彦（高23）
因幡克昭（高25）
本社／博多区博多駅南5丁目10-13
Tel　４３１－４１３１

福高隣りの印刷所
三栄印刷株式会社
SANEI PRINTING CO.,LTD.
代表取締役　光枝　治郎（高22回）
専務取締役　矢谷　学（高22回）
取締役　光枝久美子（高22回）

公認会計士・税理士
上妻克彦（高22）
東区馬出１－９－６
Tel ６４１－５３８６
自宅・東区香椎台1－3－4
Tel ６８２－５６００

不動産
MOTHER HOME since1992
マザーホーム㈱
代表取締役
古川とし子（高22）
☎ 682－0100
福岡市東区水谷2丁目11-36
http://www.haha.co.jp

いつも人が発想の原点。
株式会社松本組
代表取締役社長　松本　優三（高28回）
高木　和浩（高34回）
[本社]〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号
TEL.092-651-1031（代）

学校法人 精華学園
精華女子短期大学
精華女子高等学校
吉田幸滋（高26）
博多区南八幡町2丁目12-1
Tel　５９１－６３３１
Fax　５９２－３５９１

岩佐商店
代表取締役
江頭博介（高26）
中央区清川1-3-4
電話　０９２-５３１-３６８３(代)
Fax　０９２-５２６-０７０８
URL http://www.iwasashouten.net

河野産業株式会社
代表取締役社長
河野武司（高24）
東区松田１丁目１２－４１
Tel　６１１－５６４７
http://www.kawano-ind.co.jp

恩師は、いま…

第35回

今回は 内田二郎先生（体育 平成11～平成15）です。

〝いつまでも硬派な校風を ―福高の応援団に思う―〟

私が福岡高校を離れて六年、現在福岡中央高校で教鞭を執っている。八校ほどの転勤のなかで福岡高校の強烈な印象は、「応援団の指導」「統制委員会」「体育祭の生徒の運営委員会」である。教師を震え上がらせるほどの気迫は素晴らしく、在職中はその中にある伝統の重さには気付くこともなく過ごす日々だった。昔で言う「ばんから」な意識が続いている福岡地区で唯一の学校で感動したことのもう一つに応援団がある。彼らは（現在は女性もいるそうだが）九月の体育祭で引退する。前日にグランドの真ん中で三年の先輩が後輩へ明日引退する思いを伝える。後輩は休めの姿勢で手を後ろにくみ、先輩の思いに感動し号泣である。体育祭の最後の学校応援が終わり、終了後、各ブロックは解団式で盛り上がっているが応援団はテントを片付け、重たい支柱を運ぶ。これが応援団の最後である。その裏方の美学に感動し涙したのを覚えている。

明治維新後の欧米化への反骨精神を表すために使われた言葉が「ばんから」というらしいが、その伝統は、今後の社会への提言ということになるのだろう。応援団を代表とする伝統を振り返ると頼もしく思える。嘗ての服装は、弊衣破帽だそうで、旧制高校・中学の流れから学生服の上にマント、高下駄で闊歩した。学生服がボロボロなのは、身なりに気を遣う暇がないくらい勉強に専念したということだ。

私が勤務した当時の応援団の旗やジャージも、代々の先輩から譲り受けたものだそうで、裏地にはそのジャージに袖を通した先輩の名前が刺繍されていた。季節に関係なくこの服装で、屋外屋内の応援活動時は冬でも裸足。旗を振る際には白手袋を着けていた。団長が坊主になる伝統があったようだが、基本的に自由にしていた。この応援団の歴史を紐解いていくと、形は変化しているようだが精神は続いて校風をなしている。この応援団の誇りや伝統こそ福岡高校の教育の根幹であると卒業生として懐かしく思う。

現在、勤務している福岡中央高校は、百十年の伝統ある福岡高等女学校の後身である。本校は三十年ほど前、登下校の際、校門で校舎（大きな校章が正面にある）に一礼していたそうだ。その古き良き伝統を復活させようと職員に賛同を求め現在若い教師や幾つかの部活動が協力してくれ実行している。自分が呼びかけた精神の根本は福高時代の影響だろう。

―命をいただくことの尊さとは―

現在、二年の学年主任をしているが、先日、学年集会で修学旅行（現在、オーストラリア、ケアンズにファームステイに行っている）の事前の準備について話をした。食事の際、日本人は手を合わせ「いただきます」「ごちそうさま」という。生きることは食べること。そして、他の生き物の命をいただくことで自分の命をつないでいる。宗教でも、戦渦の国でも同じ考えはあるようだ。

また、日本人は五百年以上も前から（一九六〇年頃まで）鯨の肉を食べており給食にも出されていた。現在は商業捕鯨の禁止、食べるために鯨を捕まえてはいけないことになっている。だから、ほとんどの生徒が食べたことがない。山口県長門市は捕鯨が盛んな町だった。青海島の通浦では江戸時代から明治末まで捕鯨が行われていた。当時、鯨を捕るのは大変な作業で、三百人からなる「鯨組」を作って網で囲い、銛で突いて鯨を捕まえた。肉は食べ、脂肪は「鯨油」として今の石油のように使い、ひげは人形のバネとなり、骨粉、血は畑の肥料となり、丸ごと1頭余すところなく使った。鯨は島民の生活を支えていた。みんな自分たちが生きていくために鯨を殺し、食べてしまうことに対して感謝していた。だから、死んだ鯨に人間と同じように死んだあとの名前をつけ、お墓も作り祈った。食事の際、「全ての命をいただく」ということと自分のお皿に並ぶまでに関わった全ての人に感謝の気持ちを込めて「いただかせてもらう」ということを話した。

▶福岡中央高校の生徒達と

福岡高校時代、ハワイ出身のALT（Assistant Language Teacher 外国語指導助手）に食堂で話したら感激していた。「誇れる日本の文化である」と。「動物虐待を叫んでいるのに食べ残しを平気でする人もいる」と。

日本の教育も如何なる人に育てるのか混沌としている。教師も右往左往。ぶれない精神が求められる。福岡高校は私にとって教育の理想や日焼けした秀才を育てる土壌にある学校だと思っている。いつまでも硬派な校風を永遠に後世に残してほしい。益々の発展を祈念している。

関西福中・福高同窓会

会長 小山富夫（高4）　常任幹事長 柴田忠良（高12）
副会長 杉原行幸（高5）　顧問 大隈壮介（中13）
〃 辰巳詢二（高6）　〃 三笠正人（中20）
〃 合屋嘉人（中20）

事務局 〒662-0956 西宮市下葭原町1番32-404号（事務局長 友松宜昭・高6）
Tel・Fax 0798-22-8058 e-mail：kbest@topaz.ocn.ne.jp

東京福中・福高同窓会

会長 馬場一廣（高3）

副会長 水月和子（高4）　副会長 山田晴信（高20）
〃 馬場紀久夫（高10）　〃 古賀芳和（高29）
〃 光安健（高11）　会計 馬場紀久夫（高10）

事務局/〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-4-1 ナルコビル2F
事務局長/黒永哲至（高26）TEL/03-3363-0118 FAX/03-3363-0366
http://tokyo-fukuchufukkou.jp/
http://東京福中福高.jp/

福高同窓会女性のページです。

カット　故 冬至堅太郎（中11）
―紅梅会旗より―

題字　乃美 吉江（高8）

「メーリンググループが私達の絆」と語る高15回生の皆さん
”書道部の思い出と今も続くフォークダンス“

十年前の東京福中福高同窓会総会の学年当番幹事を務めてから今年は再び当番が回ってきました。これをきっかけに東京地区での会員の連帯感が強くなってきました。十五回生の「柔剛会」のメーリングリストもできて今はどこにいても会の情報は共有できるものとなり同窓会仲間の一員である親しみを感じています。

私は書道部でしたので当時の思い出を書かせて頂きます。

朝授業前の部活は八尋先生のご指導、放課後は自主練磨の時間でしたが朝の時間とは違った和やかさがありました。特に思い出深いのは寒稽古でした。朝、冷たい水での拭き掃除。それから八尋先生の訓話をお聞きした後皆ぴんと背筋を伸ばして書道練習に入りました。

ある日私は書道教室に忘れ物をして休み時間にばたばたと入っていくと先生が奥の部屋で壁に向かって座禅を組んでおられました。何事にも動じないお姿にはっとしたことを今でも思い出します。でも先生とご一緒に夏には野河内渓谷、お正月には先輩方との交流会「只道会」というのがあり参加させて頂きました。また春休みには大宰府というのが書道部のお決まりの行事で楽しい思い出です。

私達学年が還暦を迎える年に初めて紅梅会総会に出席した時、卒業後初めてお会いする方がほとんどでお会いするまで胸がどきどきしていました。その夜は「海ノ中道ホテル」で皆で一泊し尽きない話に花が咲きました。翌日「福高に行ってみたい！」との声にすぐ有志で懐かしい母校を訪ねました。路面電車が走っていた道路は上に高速道路が走っていました。校門から見える建物正面の雰囲気は四十二年前の福高の面影がそのまま残り感動しました。

資料展示室には福高の歴史を示す写真やトロフィ、盾、また私共が着ていた制服も過去の物となり展示されていて懐かしく思いました。また当時プールや女子トイレがあった中庭は素敵な芸術作品のオブジェが置かれた明るい中庭に変っていました。

在校生から「こんにちは」と気持ちよい挨拶をして頂き嬉しく思いました。時代が変っても福高の質実剛健の校風継承と発展を祈っています。

（井上　郁子）

2004年(H16年)11月14日
海の中道ホテルにて

大村（福井）　村井（青柳）
酒口（尾下）　宮崎（郷原）
古川　
橋永（藤田）　井上（佐竹）
山田（田畑）　立崎（長谷）
松尾（鹿子島）　鑓水（徳永）
山口　
永島（安田）　
嶌（末安）　
平山（花田）　河野（立川）
安田（安河内）　絵柳（永江）
中原（佐藤）　池田（井上）

私達十五回生は、学年で女子が五十数名で、男子ばかりのクラスがいくつもありました。入学当時、廊下を通ると男子が並んでジロジロ見ていて本当にイヤだったことを思い出します。

四年前、紅梅会総会で、全国から二十数名の同級生が集まりました。すでに亡くなられた方もあり、元気に、こうして集まれることがどんなに幸せかと実感しました。若いうちはあまり考えないことですが、高校時代って、一生つきあえる友人を沢山作ることが大切な時じゃないでしょうか。心豊かな老後の生活を送れるかどうかこのことにかかっていると思います。それと高校時代には嫌いだったフォークダンスが今は好きになり、二十年も続いています。「嫌い、無理だ、できない」などと思いこまず、いろんなことにチャレンジしてみることが若いうちは大事だと今私が考えていることです。

（池田　敬子）

女性研修の翼に参加して

中原　房子（高15）

一昨年、福岡県の第23回「女性研修の翼」に応募してドイツ、スウェーデンへ8日間の研修に参加しました。私は不動産業を開業した主人を手伝っています。仕事柄一番興味を覚えたのが、ベルリンの「女性の街」といわれるヴァイヴィルトシャフトでした。女性達が10年間研究し、州や国から援助を勝ち取り、銀行からの融資に成功し、出資金を募り計画して立ち上げたものです。

古い工場を買い取りエコを重視した建物（ソーラーシステムによって電気の供給、雨水を地下に貯めて利用等）に改築し、住居や保育所も併設し、女性が起業するのも支援するといったシステムです。福岡も九大の跡地をこの様な街に作れないものだろうかと考えてしまいます。又、ストックホルムのコレクティブハウス「フェルドクネッペン」では、中高年（54歳～87歳）の住民が、その体力に応じて役割を果たして生活をしており、「介護の方にお任せでお客様扱いの日本の福祉施設」と違い、食事作りや掃除まで交替で分担していました。建物には図書室、裁縫、編物、工芸工作室、サウナやトレーニングルーム等があり、これからは自由と自立を前提に考えられたこういう施設こそが必要なのではないかと思います。

ドイツもスウェーデンも町並みはとても美しく、築100年もの古い建物が修復されながら、今も使われています。敷地内にある伝統ある美しい校舎の高校の授業にも参加することが出来ました。せめて学校だけは、安易に建て替えるべきではないと私は思います。卒業後全く違った建物になっていたら母校への愛着も懐かしさも無くなってしまいます。その点、我が福高は昔の面影を残しています。いつまでも今の姿を維持して欲しいものです。

―因みに、仲間の一人は平澤憲子（高25）さん、引率して下さったのは県の男女共同参画推進課長 井原絹江（高21）さんでした。―是非皆さんも研修の翼に参加してみて下さい。

平成20年度《文化部》活動結果報告

○数学・囲碁研究部
第32回全国高等学校総合文化祭(群馬大会)囲碁部門福岡県チーム出場
堀田　温子（2の6）
8月前橋市

○写真部
第14回九州高文連美術・工芸、書道、写真展出場
吉田　詩織（3の3）
6月長崎県

○吹奏楽団
第32回全国高等学校総合文化祭(群馬大会)器楽・管弦楽部門文化連盟賞
クラリネット五重奏
舛田　涼（3の3）
有吉　美羽（3の8）
糸永　理子（3の8）
椎葉千帆里（3の8）
大森　南（3の9）
8月前橋市

○その他
第1回クムホ・アシアナ杯「話してみよう韓国語」高校生大会
韓国語スピーチ部門最優秀賞
菊地　令華（1の4）
6月東京都

▲吹奏楽団　第32回全国高等学校総合文化祭　器楽・管弦楽部門文化連盟賞

＊九州大会以上の成績を掲載しています。

◀練習の合間に
右　樺島亮太君
左　徳永吉彦君

平成20年度《体育部》全国・九州大会出場

〈全国大会〉

○ラグビー部
日本・フランス交流150周年記念試合
樺島　亮太（3の9）
7月26日～8月1日
上田市（2戦2敗）
第16回日本・韓国・中国ジュニア交流ラグビーフットボール競技会　日本代表
福岡　堅樹（1の8）
8月23日～29日
千葉市（優勝）
第4回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会　九州代表
樺島　亮太（3の9）
徳永　吉彦（3の7）
7月22日～25日
上田市（準優勝）
平成20年度第63回国民体育大会ラグビーフットボール競技大会
10月3日～7日
大分県　由布市(優勝)

▶戸田　洋君（全国大会での高飛込）

○水泳部
平成20年度全国高等学校水泳競技大会飛込競技　男子高飛込・板飛込
戸田　洋（2の3）
8月17日～20日
川口市（板飛込24位・高飛込25位）
平成20年度第63回国民体育大会水泳競技大会飛び込み競技　男子高飛込・板飛込
9月13日～14日
別府市（高飛込18位・板飛込17位）

○体操
平成20年度全国高等学校体操競技大会　女子個人
藤本　真実（3の4）
8月6日～8日
熊谷市（予選敗退）

○柔道部
〈九州大会〉
第58回全九州高等学校柔道競技大会　男女個人戦
大田　郁香（3の9）
永野　敦士（2の3）
6月21日・22日
那覇市
永野　敦士（60kg級準優勝）
大田　郁香（63kg級1回戦敗退）

○陸上競技部
第61回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会北九州地区予選会　女子円盤投
古川由加里（2の6）
6月12日～15日
長崎市（予選敗退）

○水泳部（水球）
平成20年度全九州高等学校選手権水泳競技大会水球競技（59回末弘杯）
片山宗一郎（3の1）
中村　大喜（3の5）
石山　拓（3の9）
宝満　正聡（3の1）
案浦　正典（3の3）
飯村　大樹（3の3）
美谷　舞（3の4）
堀之内信輔（3の2）
前田　隆介（2の9）
富安　真弓（2の8）
徳山　新佳（2の5）
伊藤　弘樹（2の6）
緒方　駿介（2の8）
6月14日・15日
福岡市（決勝トーナメント1回戦敗退）

○水泳部（飛込）
平成20年度全九州高等学校選手権水泳競技大会飛込競技（第10回末弘杯）
戸田　洋（2の3）
6月14日・15日
福岡市（高飛込　準優勝　板飛込第3位）

○体操
平成20年度全九州高等学校体操競技大会
女子個人
藤本　真実（3の4）
6月27日～29日
宮崎市（予選敗退）

○ラグビー部
平成20年度国民体育大会第28回九州ブロックラグビーフットボール競技大会
樺島亮太（3の9）
徳永吉彦（3の7）
8月16日～18日
宮崎市（優勝）

福中第二十一回卒業生一同

石丸機械工業㈱
取締役社長　石丸　栄一（高23）
製造部長　石丸　裕二（高29）
東区松田3丁目3-13
Tel 611－4625

みらい法律事務所
弁護士
大坪知弘（高43回）
〒810-0023 福岡市中央区警固1丁目12番11号
アーバンスクエア警固6階
TEL 092(781)4148　FAX 092(715)5859
otsubo@mirai-law.com

学校法人 麻生学園
理事長・学園長 麻生維美（中25）
九州情報大学
福岡教員養成所
山口短期大学
東明館小学校・中学校・高等学校
学園本部　福岡市南区井尻二丁目三番一号
電話（〇九二）五八一―四〇七五番
E-mail:aso@kiis.ac.jp

第31回 福中・福高親睦ゴルフ大会報告

辻　隆一郎（高39回）

9月11日（木）、好天候に恵まれた空の下、福岡カンツリー倶楽部和白コースにて、第31回福中・福高親睦ゴルフ大会が行われました。

平日、木曜日の開催にもかかわらず、中学18回の國崎重先輩から高校45回長芳浩さんまで、幅広い年代の同窓生160名の方にご参加いただきました。ゴルフ会終了後は場所をサンパレスに移して表彰式・懇親会を行い、こちらにも多数のご参加をいただきました。

今回の懇親ゴルフ大会の個人優勝は伊東孝士先輩（高校20回）、女性の部優勝は冨永啓子先輩（高校24回）、70歳以上の部優勝は小西一功先輩（高校7回）団体優勝は高校14回の先輩方でした。

開催のお世話をさせていただいた我々39回生は、38回生の先輩から引き継いだ詳細な資料をもとに、準備を進めてまいりました。また、同窓会ゴルフ担当理事の川鍋健政先輩（高校19回）をはじめ、諸先輩方に相談させていただきながら、ゴルフ場との打ち合わせを進め、多数の方に賞品協賛などをお願いして何とか開催までこじつけました。

39回生で考えた末に決定した参加記念品の万歩計も、受付時にお渡ししたところ、すぐに身に着けプレーされた方も多数いらっしゃって、我々にとっても充実感にあふれたゴルフ大会となりました。

皆様方に多数の賞品をご協賛いただいたおかげで、数多くの表彰が可能となり、表彰式も大変な盛況でした。

準備段階から、先輩方にお世話になり、当日も行き届かない点もあったかと思いますが、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

同級生とともに5年前の同窓会総会幹事と今回の親睦ゴルフ大会の幹事を務め終えた今、先輩・後輩とのつながりを非常に強く感じており、私も実行委員長として同窓会行事に深く関われたことを大変うれしく思っています。

今度は、我々が、後輩の皆さんに親睦ゴルフ大会の幹事を引き継いでいく中で、この絆もさらに強く築いていきたいと思っています。

今年還暦の高19回の皆さん

高18回の皆さん

編集後記

本年9月、福岡市西区の公園で小学1年生が母親に殺害される事件が起きました。仕事柄、刑事裁判に携わりますが、被害者が身内しかも子供という事件は一層心が暗くなります。母親は、発達障害を持つ子の育児や自分の病気で悩んでいて、周囲に相談できず思い詰めてしまったとの記事がありました。

そんな事件があって直ぐに、八尋ご夫妻の墓参に同行する機会を頂いたことで、温かい心遣いをしてくれる方々が身近にいてくれること、また、そうした方々と福高を通じて繋がる機会を持てたことが、大変有り難くまた感謝すべきことと改めて実感させられた次第です。先の事件の母親にもそうした繋がりが少しでもあれば、事件を起こさずにすんだことでしょう。

昨年、副幹事長の大役を拝命し、今回初めて原稿依頼や自ら記事を担当しましたが、ここでも多くの先輩方の温かいご支援に触れることができました。同窓会のお手伝いを通じてこれからも人生の勉強を深めて参る所存ですので、どうぞ宜しくお願い致します。

（宝子）

平成21年度 福中・福高同窓会総会のご案内

歩（あゆみ）
～100年への足音

平成21年
6月14日（日）
■ 総会：11時～ ■ 懇親会：12時～

母校の新世紀へ、師と友と、にぎやかに集いませんか？
45回生一同、皆様のお越しをお待ちしています。

会　場	福岡国際会議場（博多区石城町・サンパレス隣）
会　費	当日　7,000円　前払い6,000円 高校55回以降3,000円　ご同伴者（ご家族など）無料
特設サイト	http://www.fhs45.com/
問合せ	総会実行委員会委員長 長芳浩（45回生）090-5940-1105

・前売り券は間もなく発売予定。年明け以降、準備ができ次第、特設サイトでのネット決済も計画しています。
・皆様のところへお願いに上がりますので、学年同窓会などの情報をお寄せ下さい。